

# 安全情報データ更新マニュアル

## 1. PDFファイルの保存

- ① pdfフォルダを開きます。
- ② 保存したいPDFを該当するフォルダに保存（フォルダは以下のようにマッチしています）

通知区分	通知	医療委員会通知	医師宛通知文	緊急安全情報	安全情報
フォルダ名	alert	committee	doctor	emergency	safe

## 2. csvファイル更新

- ① class1～class3までの列は空欄にしてください。

	A	B	C	
1	class1	class2	class3	itemkey
2				doctor/20210104
3				committee/20201217
4				doctor/20201015-2
5				doctor/20201015-2
6				doctor/20201015-2

- ② itemkey列には、PDFを保存したフォルダ名/ファイル名を入力して下さい。（最初の階層である「pdf」は入力不要）

\*拡張子の入力は不要

	C	D	E
1	class3	itemkey	title
2		doctor/20210104	骨髓採取後、抜管直
3		committee/20201217	輸注時に点滴スタン
4		doctor/20201015-2	自己血

- ③ titleには書面のタイトルを、body～body5列には、書面の内容を記入してください。

\*特殊文字は以下のリンクを参考にして「コード」で記入すること

([https://gray-code.com/html\\_css/list-of-symbols-and-special-characters/](https://gray-code.com/html_css/list-of-symbols-and-special-characters/))

	E	F	G	H	I	J
1	title	body	body2	body3	body4	body5
2	骨髓採取後、抜管直	平素より骨髓バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。				
3	輸注時に点滴スタン	拝啓 日頃より骨髓バンク事業にご理解、ご協力をいただき誠にありが				

# 安全情報データ更新マニュアル

- ④ 別添がある場合、「subkey」にタイトルを、「remarks」と「secbody」には本文を入力してください。

\*特殊文字は以下のリンクを参考にして「コード」で記入すること  
([https://gray-code.com/html\\_css/list-of-symbols-and-special-characters/](https://gray-code.com/html_css/list-of-symbols-and-special-characters/))

	K	L	M	N
1	subkey	remarks	secbody	secbody2
2				
3	■輸注時に点滴スタンドが倒れ骨髄 1. 経過		今後は、添付図2のようにルートの	
4				

- ⑤ さらに 別添がある場合、「trititle」にタイトルを、「tribody」と「tribody 2」には本文を入力してください。

\*特殊文字は以下のリンクを参考にして「コード」で記入すること  
([https://gray-code.com/html\\_css/list-of-symbols-and-special-characters/](https://gray-code.com/html_css/list-of-symbols-and-special-characters/))

	O	P	Q
1	trititle	tribody	tribody2
81	別紙 2	移植認定診療科 連絡責任医師 各位 移植担当医師 各位 採取認定施設 採取担当医師 各位	・翌日のビリルビンのデータは正常 ・腎障害などなく、患者さん本人も自覚症状などなし

- ⑥ 「state」には「通知区分」を、「type」には「採取方法」、「place」には「事例分類」を入力してください。

\*通知区分が2つある場合、2つ目の通知区分は「state 2」に入力

	R	S	T	U
1	state	state2	type	place
81	医療委員会通知	安全情報	骨髄採取	採取産物・採取バッグ関連
82	安全情報		骨髄採取	ドナーの有害事象

- ⑦ 「receiver」には「受取人」、「author」には「差出人」を入力してください。

	V	W
1	receiver	author
81	非血縁者間骨髄移植・採取認定施設 移植認定診療科 連絡責任医師 各位 非血縁者間骨髄採取認定施設	公益財団法人 日本骨髄バンク 医療委員会 公益財団法人 日本骨髄バンク
82	採取責任医師 各位	健康被害調査委員会

- ⑧ 「create\_date」には発出日を「yyyy年mm月dd日」形式に、「year」には「yyyy/mm/dd日」形式に入力してください。

	X	Y
1	create_date	year
81	2015年10月30日	2015/10/30
82	2015年9月18日	2015/9/18

# 安全情報データ更新マニュアル

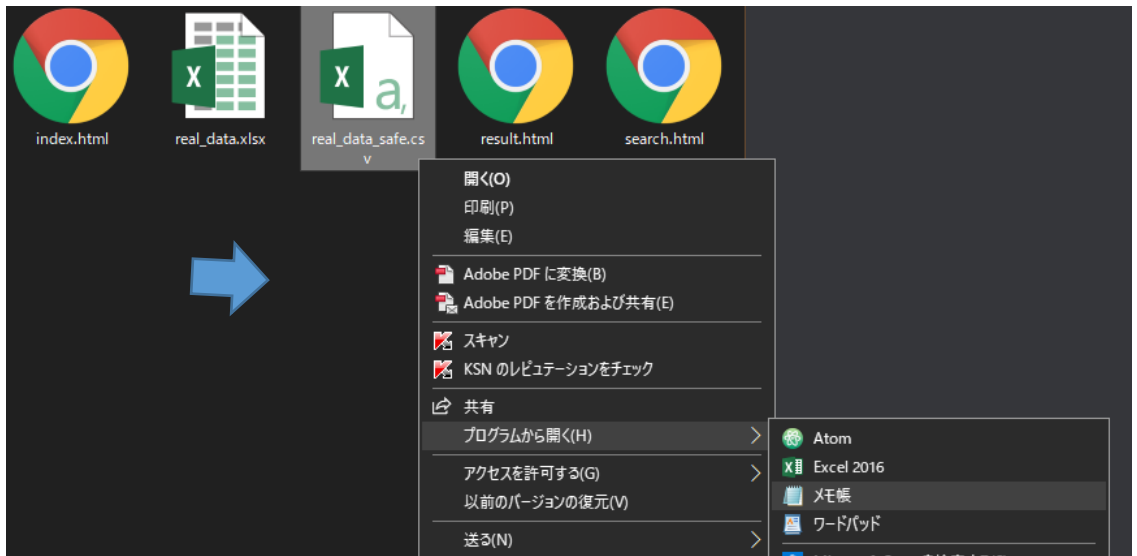
⑨ pdf列には、itemkeyと同様にPDFを保存したフォルダ名/ファイル名を入力して下さい。（最初の階層である「pdf」は入力不要）なお、「image」と「quantity」には、空欄にしてください。

\*拡張子の入力は不要

	Z	AA	AB
1	pdf	image	quantity
81	committee/20151030	ここは 入力不要	
82	safe/20150918		

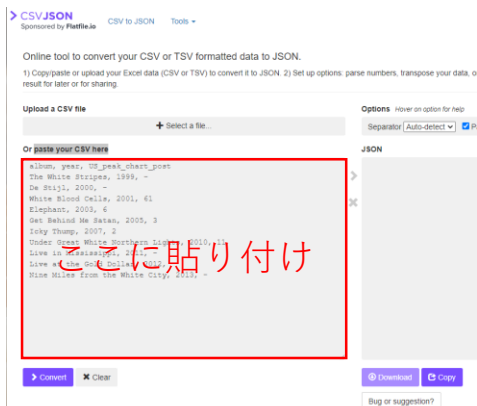
## 3. csvファイル→jsonファイルへの変換及びデータ更新

① real\_data\_safe.csvファイルを「メモ帳」から開いて内容をすべてコピーして下さい。



② 「<https://csvjson.com/csv2json>」に接続して、「paste your CSV here」に貼り付けて「Convert」ボタンをクリックください。

\*貼り付ける前に、デフォルトで入力されている文字はすべて削除してください。

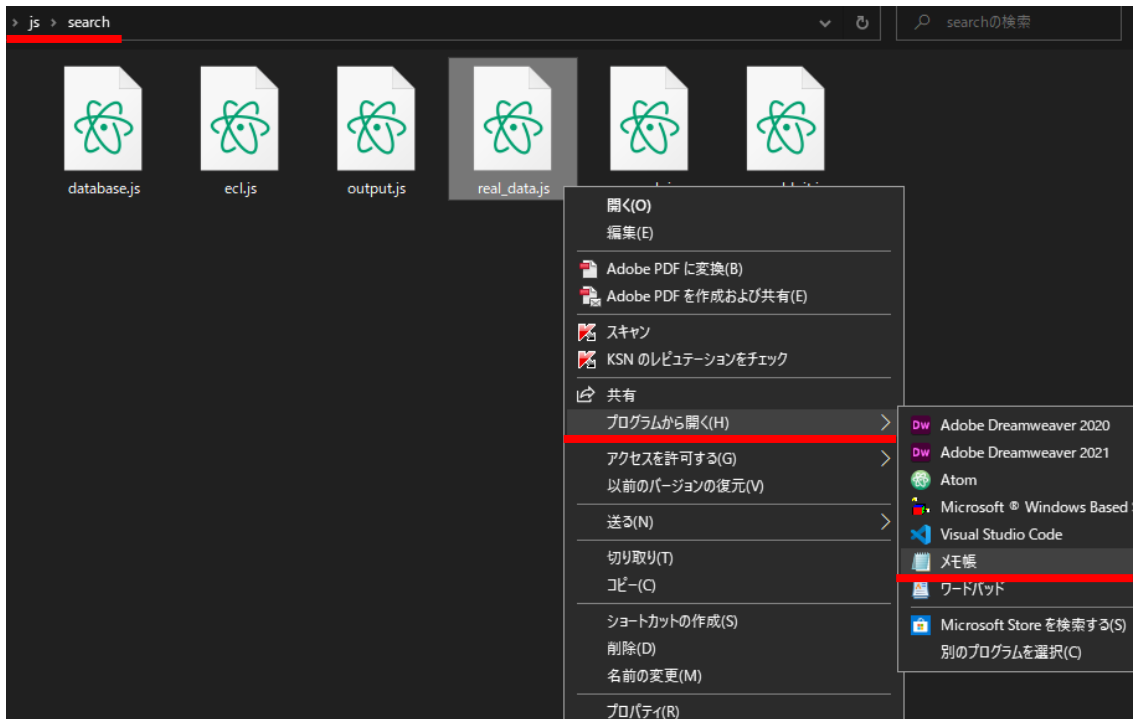


# 安全情報データ更新マニュアル

- ③ 「JSON」 エリアに変換された内容が表示されたら、「Copy」 ボタンをクリックしてください。



- ④ js > search フォルダの real\_data.js ファイルを「メモ帳」から開いてください。



- ⑤ 「var data =」 の以降内容をすべて削除して、先ほどコピーしたものを貼り付けて、内容を置き換え、ファイルを保存してください。

\* 「real\_data.js」の内容の最後は**必ず**「;」を記入して下さい。

